

仕様伺書

対象形式：47LAC

お客様記入		弊社記入		営業部門	
形式		JOB No.		承認	作成
貴社名		機番			
お名前		営業担当			
注番					

各設定項目に対して標準設定値から変更がある場合、設定可能範囲でご指定下さい。
標準設定値とは、一切のご指定がない時の値です。

製造部門	
確認	設定
機番	

■入力種別設定

設定項目	設定可能範囲		ご指定出荷時設定値	標準設定値	弊社記入欄
スケーリング設定モード →入力種別	形式：47LAC-1□□□-□□ A2:測定レンジ 0~2mA A20:測定レンジ 0~20mA A200:測定レンジ 0~200mA	3種類より選択してください。	<input type="checkbox"/> A2 <input type="checkbox"/> A20 <input type="checkbox"/> A200	A200	<input type="checkbox"/> 確認済
	形式：47LAC-2□□□-□□ V0.1:測定レンジ 0~0.1V V1:測定レンジ 0~1V V10:測定レンジ 0~10V	3種類より選択してください。	<input type="checkbox"/> V0.1 <input type="checkbox"/> V1 <input type="checkbox"/> V10	V10	

■スケーリング設定

設定項目	設定可能範囲		ご指定出荷時設定値	標準設定値	弊社記入欄	
スケーリング設定モード →入力スケーリング値 A →表示スケーリング値 A →入力スケーリング値 B →表示スケーリング値 B	形式：47LAC-1□□□-□□	A点**	入力スケーリング値 A A2:0~2mA (0.000~2.000) A20:0~20mA (0.00~20.00) A200:0~200mA (0.0~200.0)		0.0	<input type="checkbox"/> 確認済
			表示スケーリング値 A (-19999~19999)		0.0	
	B点**	入力スケーリング値 B A2:0~2mA (0.000~2.000) A20:0~20mA (0.00~20.00) A200:0~200mA (0.0~200.0)		200.0		
		表示スケーリング値 B (-19999~19999)		200.0		

設定項目	設定可能範囲		ご指定出荷時設定値	標準設定値	弊社記入欄	
スケーリング設定モード →入力スケーリング値 A →表示スケーリング値 A →入力スケーリング値 B →表示スケーリング値 B	形式：47LAC-2□□□-□□	A 点*	入力スケーリング値 A V0.1:0~0.1V (0.0000~0.1000) V1:0~1V (0.0000~1.0000) V10:0~10V (0.000~10.000)		0.000	□ 確認済
			表示スケーリング値 A (-19999~19999)			
		B 点*	入力スケーリング値 B V0.1:0~0.1V (0.0000~0.1000) V1:0~1V (0.0000~1.0000) V10:0~10V (0.000~10.000)		10.000	
			表示スケーリング値 B (-19999~19999)		10.000	

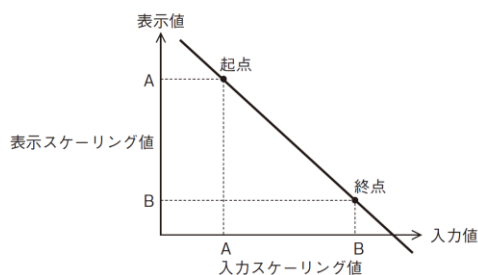
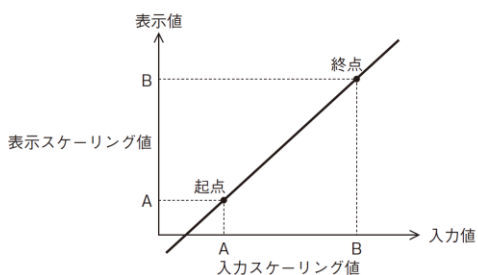
※A点、B点の関係とスケーリングについて

・正スケーリング

入力値が増加するに従い、表示値が増加します。

・逆スケーリング

入力値が増加するに従い、表示値が減少します。



表示スケーリング小数点位置は、任意の位置に設定できます。従って、表示スケーリング値は小数点以下の桁数を考慮し、設定して下さい。

■ゼロリミット設定

設定項目	設定可能範囲		ご指定出荷時設定値	標準設定値	弊社記入欄
詳細設定モード →ゼロリミット*1	有効：ゼロリミットを有効にする 無効：ゼロリミットを無効にする	有効、無効をご指定ください。	□有効 □無効	有効	□ 確認済
詳細設定モード →ゼロリミット値*2	000~999	左記で示す範囲より、希望の値を設定します。		入力信号コード：1の場合 100 入力信号コード：2の場合 500	□ 確認済

*1 ゼロリミットについて

・ゼロリミットを「有効」に設定した場合

表示スケーリング値に対して設定します。ゼロリミット値で設定した値未満の表示を「0」にします。なお、表示スケーリングがマイナスから始まる場合、マイナス部分の表示はすべて「0」になりますのでご注意ください。

・ゼロリミットを「無効」に設定した場合

入力信号に対してリニアに表示します。ただし、入力範囲の5%未満は基準精度から外れますのでご注意ください。

*2 ゼロリミット値について

ゼロリミット値は表示スケーリング値に対して、小数点を無視した下3桁をご指定ください。

入力信号コード：1の場合、表示スケーリング値の標準設定値（小数点を無視した「0000~2000」）に対して、スパンの5%（小数点を無視した「100」）を標準設定値にしています。

入力信号コード：2の場合、表示スケーリング値の標準設定値（小数点を無視した「0000~10000」）に対して、スパンの5%（小数点を無視した「500」）を標準設定値にしています。

表示スケーリング値をご指定いただく際には必ずゼロリミット値が適切な値になるようご指定ください。

特にご希望の値がなければ表示スケーリング値スパンの5%になる値をご指定ください。

■ 警報出力設定

設定項目	設定可能範囲	ご指定出荷時設定値	標準設定値	弊社記入欄
警報値設定モード →LL設定値	-19999～19999 (小数点位置は無関係) 警報なしの場合は----	左記で示す範囲より、希望の値を設定します。	形式：47LAC-1□□□-□ 20.0 形式：47LAC-2□□□-□ 1.000	□ 確認済
警報値設定モード →L設定値	-19999～19999 (小数点位置は無関係) 警報なしの場合は----	左記で示す範囲より、希望の値を設定します。	形式：47LAC-1□□□-□ 60.0 形式：47LAC-2□□□-□ 3.000	
警報値設定モード →H設定値	-19999～19999 (小数点位置は無関係) 警報なしの場合は----	左記で示す範囲より、希望の値を設定します。	形式：47LAC-1□□□-□ 140.0 形式：47LAC-2□□□-□ 7.000	
警報値設定モード →HH設定値	-19999～19999 (小数点位置は無関係) 警報なしの場合は----	左記で示す範囲より、希望の値を設定します。	形式：47LAC-1□□□-□ 180.0 形式：47LAC-2□□□-□ 9.000	

※スケールリング設定のご指定があり、警報出力設定の指定がない場合L、LLは表示スケールリング値Aの値、H、HHは表示スケールリング値Bの値に設定します。

■ 単位シール貼付

設定項目	設定可能範囲	ご指定出荷時設定値	標準設定値	弊社記入欄
単位シール	DC, AC, mV, V, kV, μ A, mA, A, kA, mW, W, kW, var, kvar, Mvar, VA, Hz, Ω , k Ω , M Ω , cm, mm, m, m/sec, mm/min, cm/min, m/min, m/h, m/s ² , inch, \varnothing , \varnothing /s, \varnothing /min, \varnothing /h, m ³ , m ³ /sec, m ³ /min, m ³ /h, Nm ³ /h, N·m, N/m ² , g, kg, kg/h, N, kN, Pa, kPa, MPa, t, t/h, °C, °F, %RH, J, kJ, MJ, rpm, sec, min, min ⁻¹ , pH, %, ppm	左記で示す範囲の単位の中から選択します。	単位シールの貼付無し	□ 確認済

※単位シールの貼付位置

